

2-1 環境保全

2-1-1 ① 地下水の保全

2-1-1-①-a 地下水保全

事業名	公共下水道幹線・枝線工事	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標	
		開始	終了	H29	H30	H31			
担当課	下水道課	-	-	436,000	100,000	100,000	有	公共下水道整備 面積の拡大	
事業概要	公共用水域の水質改善並びに生活環境の改善を目的に下水管等の施設を設置する								
事業名	公共下水道加入促進活動	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標	
担当課	下水道課	開始	終了	H29	H30	H31			
事業概要	公共下水道加入率の向上を目的に、個別訪問による啓蒙活動を実施する							無	公共下水道加入 率の向上
事業名	「下水道の日」関連行事	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標	
担当課	下水道課	開始	終了	H29	H30	H31			
事業概要	街頭PR活動やパネル展を行うことにより、下水道の意義・重要性を市民に普及、啓発する							無	下水道の意義、重 要性に対する市民 の認識向上
事業名	農漁業集落排水施設管理	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標	
担当課	下水道課	開始	終了	H29	H30	H31			
事業概要	農漁業集落から排出される下水汚泥処理施設の管理業務							無	施設の機能維持
事業名	農業集落排水施設機能強化事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標	
担当課	下水道課	開始	終了	H29	H30	H31			
事業概要	過年とともに老朽劣化する施設の機能強化(一部改修を伴う)事業							有	施設の機能維持 及び強化
事業名	合併浄化槽設置整備事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標	
担当課	環境衛生課	開始	終了	H29	H30	H31			
事業概要	合併浄化槽の普及を促進することで衛生的な生活環境を実現するため、合併浄化槽の設置に対して補助金を交付する。							有	合併浄化槽の普 及拡大
事業名	緩効性肥料購入補助事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標	
担当課	農政課	開始	終了	H29	H30	H31			
事業概要	さとうきび生産振興を図り、農家所得の向上に資するため、肥料を購入した者に対し、補助金を交付する。地下水への影響が小さい緩効性肥料の普及を図る。(H27年度はJAセーフティーネット事業にて実施のため当局の予算執行無し)							無	緩効性肥料の普 及拡大
事業名	緑肥種子購入補助事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標	
担当課	農政課	開始	終了	H29	H30	H31			
事業概要	さとうきび生産振興を図り、農家所得の向上に資するため、緑肥の種子を購入した者に対し、補助金を交付する。地下水への影響が小さい肥料としての緑肥の普及を図る。							無	緑肥の普及拡大

事業名	地下水保全対策事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	環境衛生課	-	-	8,500	8,500	8,500	無	適正な地下水利用の確保
事業概要	宮古島市全域の地下水水質モニタリングを実施し、地下水採取許可制度を通して地下水利用者に対し、適正な地下水の採取と排水処理の指導を行う。							

2-1-② 廃棄物の適正処理

2-1-②-a 一般廃棄物

事業名	環境保全対策事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	環境衛生課	-	-	85,000	85,000	85,000	無	リサイクル率の向上
事業概要	環境衛生の保全と環境美化の推進、生ごみ収集及び剪定枝葉の堆肥化、家電リサイクル法対象家電及び使用済み自動車のリサイクル促進等、各種補助を行う。							
事業名	一般廃棄物焼却施設の管理	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	環境衛生課	-	-	100,000	100,000	100,000	無	ごみ減量化の推進
事業概要	廃棄物処理法に係る一般廃棄物の処理業務。							

2-1-②-b 不法投棄

事業名	農業用廃プラスチック緊急処理対策補助事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	農政課	-	-	6,000	6,000	6,000	無	適正な農業用廃プラスチック処理の確保
事業概要	農業用廃プラスチックを適正に処理し、施設園芸等の生産性向上や普及拡大及び環境保全と農業振興の健全な発展に寄与する事を目的に補助金を交付する。							
事業名	不法投棄・散乱ごみ監視事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	環境衛生課	-	-	7,000	7,000	7,000	無	不法投棄の撲滅
事業概要	廃棄物減量等推進員として、宮古島市クリーン指導員を設置し、一般廃棄物の適正廃出及び減量化対策を推進し、廃棄物の散乱の防止に努め、生活環境の保全を図る。							
事業名	ボランティア清掃支援事業(仮称)	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	環境衛生課	-	-	事務費	事務費	事務費	無	ボランティア清掃団体数 H27:82団体 H30:100団体
事業概要	ボランティア清掃団体の活動を広く周知するため、活動の概要と清掃実施前後の写真を市のホームページに掲載・公開し、ボランティア清掃活動の裾野を広げていく。							
事業名	不法投棄ゴミ対策事業(仮称)	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	環境衛生課・道路建設課・農地整備課	-	-	事務費	事務費	事務費	無	不法投棄の撲滅
事業概要	地域毎の不法投棄の状況を把握し、広く周知・公表するとともに、清掃後にも不法投棄が繰り返される現状があることから、地域の子どもたちとともに清掃を行い、清掃後には参加した子どもたちが制作した看板などを設置し、不法投棄が繰り返されないよう対策する。また、ポイ捨てしにくい環境をつくるため、道路や沈砂池などの清掃を徹底する。							
事業名	家電類不法投棄対策に係る検討(仮称)	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	環境衛生課	-	-	事務費	事務費	事務費	無	家電類の不法投棄対策の構築。
事業概要	家電類の不法投棄に関しては、手続きが煩雑なことが原因の一つとなっていることから、各家庭にて回収することが可能かどうかや費用対効果について、対策の検討を進める。							

事業名	監視カメラ設置に係る検討(仮称)	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	環境衛生課	-	-	事務費	事務費	事務費	無	H29年度以降の監視カメラの設置を目指す。
事業概要	不法投棄対策として、監視カメラの設置に効果が認められることから、県補助事業の調整も含め監視カメラの設置を検討する。							

2-1-③ 海の保全

事業名	漂着ゴミ回収事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	環境衛生課	-	-	事務費	事務費	事務費	無	ボランティア活動の拡大・適切な分別方法の周知
事業概要	ボランティア組織等による海岸清掃等を支援することで、海の環境を守る。加えて、回収した漂着ゴミが適切に処理されるよう分別方法等について周知を図る。							
事業名	赤土流出防止対策に係る検討	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	環境衛生課、農地整備課、むらづくり課、農政課、水産課、みどり推進課	28	-	事務費	事務費	事務費	無	赤土流出の原因究明
事業概要	与那覇湾や大浦湾等への赤土流出に係る原因調査等を行い、赤土流出の防止対策を講じる。							
事業名	赤土流出対策モデル事業(仮称)グリーンベルト整備事業(仮称)	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	農地整備課	29	32	事務費	事務費	事務費	無	赤土流出対策
事業概要	赤土流出防止対策にあたり、(※)グリーンベルトの有効性が立証されていることから、赤土流出が大きいと思われる地区をモデル地区として定め、グリーンベルトを集中的に整備する。							
事業名	赤土流出対策モデル事業(仮称)影響調査事業(仮称)	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	環境衛生課	29	-	事務費	事務費	事務費	無	赤土流出対策の効果検証
事業概要	赤土流出防止対策にあたり、グリーンベルトの有効性が立証されていることから、赤土流出が大きいと思われる地区をモデル地区として定め、集中的に整備したリュウノヒゲによる周辺海域等への影響を検証する。							
事業名	公共下水道幹線・枝線工事(再掲)P.1	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	下水道課							公共下水道整備面積の拡大
事業概要								
事業名	公共下水道加入促進活動(再掲)P.1	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	下水道課							公共下水道加入率の向上
事業概要								

※グリーンベルト…圃場の周辺、斜面の下側などに、リュウノヒゲなどの植物を植えることにより、水の流れを弱め、赤土等の流出を防ぐ対策方法です。

事業名	「下水道の日」関連行事(再掲)P.1	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	下水道課							下水道の意義、重要性に対する市民の認識向上
事業概要								

事業名	事業期間	予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29		
緩効性肥料購入補助事業(再掲)P.1						
担当課	農政課					
事業概要						緩効性肥料の普及拡大
事業名	緑肥購入補助事業(再掲)P.1					
担当課	農政課					
事業概要						緑肥の普及拡大

2-1-④ 生物多様性

事業名	事業期間	予算(千円)			補助 有無	成果目標	
		開始	終了	H29			H30
森林環境保全直接支援事業							
担当課	みどり推進課	-	-	94,962	94,962	94,962	有
事業概要	流域における水源涵養機能、又は、山地災害防止機能の維持管理を図る為の森林施設及びこれに必要な路網整備を行う。					適切な森林環境の保全	
事業名	特定森林造成事業						
担当課	みどり推進課	-	-	5,347	5,347	5,347	有
事業概要	森林の生産力の回復及び維持管理の観点から、成長不良な土地や耕作放棄地を対象として、土地条件の改良、植栽等を行う。					森林面積拡大に向けた環境の整備	
事業名	宮古の希少生物啓蒙活動						
担当課	総合博物館	-	-	-	事務費	事務費	無
事業概要	宮古の希少生物をテーマにした、企画展・特別展示、子ども博物館や専門家を招いた講演会(博物館講座)などを開催する。例：H27年度 第29回企画展「ビルマス展」において、湧水に暮らすミヤコサワガニや、外来生物が及ぼす影響について紹介した。					市民の皆様に宮古の希少生物に対する理解を深め、その保全に繋げる。	
事業名	宮古の生物多様性啓蒙活動						
担当課	総合博物館	-	-	-	事務費	事務費	無
事業概要	宮古の生物多様性をテーマにした、企画展・特別展示、子ども博物館や専門家を招いた講演会(博物館講座)などを開催する。〔例①〕H26年度 特別展示「伊良部島・下地島の生きもの展～生物多様性調査プロジェクトの調査報告」にて、伊良部島・下地島の動植物を紹介した。〔例②〕H27年度 第11回博物館講座「野鳥の観察会」において、大野山林に生息する野鳥の観察会を行った。					市民の皆様に宮古の生物多様性に対する理解を深め、その保全に繋げる。	
事業名	宮古の海に住む危険生物多様性啓蒙活動						
担当課	総合博物館	-	-	-	-	-	無
事業概要	陸上だけではなく宮古の海にひそむ、仮称「海の危険生物展」をテーマにした企画展と併せ専門家を招いた講演会(博物館講座)などを開催する。内容：危険生物(有毒)の特徴や行動を正しく理解し、宮古の海に住む全ての生物の生育環境と保全に対する意識の高揚を図る。					市民の皆様に宮古の海に住む生き物の生育環境を知り、その保全に繋げる。	
事業名	与那覇湾環境総合整備事業						
担当課	環境衛生課	-	-	318,000	300,200	300,200	有
事業概要	与那覇湾の「保全・再生、利用、交流・学習」を推進する「与那覇湾及び周辺利活用基本計画」に基づいた事業整備を行う。					与那覇湾の環境保全	

事業名	コアマモの植え付け体験事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	環境衛生課	-	-	事務費	事務費	事務費	無	コアマモ植え付け 体験者数の増加
事業概要	与那覇湾の保全再生を目差し、コアマモの植え付けを実施する。							
事業名	与那覇湾の生き物展	事業期間		予算(千円)			補助 有無	
担当課	総合博物館	開始	終了	H29	H30	H31		
事業概要	ラムサールに登録された与那覇湾の貴重な生物の写真展を行うことにより与那覇湾を広く市民に周知する。							与那覇湾の生物に 関する市民への周知 拡大
事業名	ミヤコサワガニの保護事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	環境衛生課	開始	終了	H29	H30	H31		
事業概要	宮古島固有種沖縄県指定(天然記念物)であるミヤコサワガニの保護を目的として、外敵であるヤエヤマシガメ等の捕獲のために、トラップを設置し、回収報告を実施する。この他の外来種として、クジャク、イノシシ等については農政課で対策を実施。捕獲した際の連絡先などについて広報活動を強化する。							ミヤコサワガニの 保護
事業名	犬猫去勢及び避妊手術支援事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	環境衛生課	開始	終了	H29	H30	H31		
事業概要	飼い犬や猫への去勢及び避妊手術を支援することで、無秩序な繁殖を抑制することにより、周辺住民に対する危害及び、迷惑の防止を図り、希少生物の適正保護に資する。							犬や猫の無秩序な 繁殖抑制

2-1-⑤ 環境保全に係る教育

事業名	エコアイランド宮古島としての教育のあり方検討	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	学校教育課	28	28	-	-	-	無	エコアイランドの教育の 仕組み構築
事業概要	教員への周知のほか、各学校への出前講座等による啓発活動のあり方等について、検討を進める。							
事業名	教職員向け講座の開催	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	学校教育課	開始	終了	H29	H30	H31		
事業概要	教職員に対し、エコアイランドに関する講座を開催する。							教職員向けの講座を 年1回開催する。
事業名	夏休みエコツアーの開催	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	エコアイランド推進課	開始	終了	H29	H30	H31		
事業概要	市内小中学生を対象にエコ関連施設のツアーを夏休み期間を利用して開催する。							エコツアーを年1回 開催する
事業名	市民向け啓発イベント～エコの島コンテスト～	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	エコアイランド推進課	開始	終了	H29	H30	H31		
事業概要	一般市民のエコアイランドに関する意識を啓発するため、イベントを開催する。平成28年度からは「エコの島コンテスト」として、島内におけるエコ活動を支援することで、市民が参加しやすい仕組み作りを目指す。							エコアイランドに 関する啓発イベント を年1回開催する

事業名	環境保全啓蒙活動	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	総合博物館	-	-	事務費	-	-	無	市民の皆様にも宮古の環境保全に対する理解を深める。
事業概要	宮古の環境保全をテーマにした、企画展・特別展示、子ども博物館や専門家を招いた講演会(博物館講座)などを開催する。「与那覇湾の生き物展」の関連行事と併せて実施。							

2-2 資源循環

2-2-1 バイオマス

2-2-1-a バイオエタノール

事業名	バイオエタノール高効率製造事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課	24	28	96,300	50,000	5,000	有	製造コスト(円/リットル)の検証。 H32年度以降への継続、事業化を目指す。
事業概要	市の基幹作物であるサトウキビの製糖残渣を原料としたバイオエタノール利用やエタノール製造時に発生する残渣液の土壌還元等による、島内におけるサトウキビのカスケード利用を通じた循環型社会の構築を目的として、バイオエタノールプロジェクトの事業化を目指す。また、バイオエタノールの多用途開拓を検討し、製造増を目指す。							

2-2-1-b バイオディーゼル

事業名	バイオディーゼル利活用に関する検討	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課	28	28	事務費	事務費	事務費	無	BDF 島内消費量向上
事業概要	現在、島内の複数の事業者により一般流通しているが、消費量が限られている。また、島内需要の状況把握、将来におけるBDF利用の可能性について検討する。調査対象(市公用車、バス、港運会社、宅配便等)。							

2-2-1-c メタン発酵

事業名	メタン発酵利活用に関する検討	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課	-	-	事務費	事務費	事務費	無	メタン発酵技術の動向把握
事業概要	現在、島内2酒造工場にて酒粕のメタンガス利用を行っている。初期コスト、原料確保など普及拡大に向けた課題の抽出、解決策等の検討を進めるとともに、新技術の動向、情報収集を行う。							

2-2-2 エネルギーの効率化

2-2-2-a 再生可能エネルギー(太陽光・風力)の普及

事業名	すまエコプロジェクト	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課	23	29	150,000	-	-	有	平成30年度における事業化を目指す。
事業概要	太陽光発電などの再生可能エネルギーを含め、島全体のエネルギー利用を効率化することにより、いつまでも住み続けられる島づくりに繋げるため、エネルギーを最適に消費するためのシステムを構築するとともに、持続的に運用するためのビジネスモデルを検証し、将来の事業化を目指す。							
事業名	エネルギーマネジメントにおけるEV連携検討	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	エコアイランド推進課	27	-	事務費	事務費	事務費		
事業概要	上記のすまエコプロジェクトにおいて、島内エネルギー消費を最適化するためには、エネルギー貯蔵が必要となることから、1つの方策として電気自動車の活用の検討を進める。							
事業名	水素利用に関する検討	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	エコアイランド推進課	27	-	事務費	事務費	事務費		
事業概要	エネルギー貯蔵媒体として注目される水素利用については、現在、技術開発が盛んに行われていることから、その動向を注視するとともに、現時点においては、非常に高コストであり実装が難しい状況にあることから、将来的な活用可能性について調査・検討を行う。							

2-2-②-b 省エネ対策

事業名	すまエコプロジェクト(再掲)P.6	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課							家庭や事業所における省エネ意識の高揚
事業概要	すまエコプロジェクトによる電力消費の見える化を通じて、家庭や事業所における省エネを促進する。							
事業名	電気自動車普及促進事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	エコアイランド推進課	開始	終了	H29	H30	H31		
事業概要	電気自動車の普及に関する実態調査、充電設備の設置・運用の実態調査を行い、充電インフラおよび管理システムのあり方を検討し、低炭素社会に向けた電気自動車の普及促進を促すとともに、電気自動車が普及している島というブランド化、電気自動車の利活用による生活コストの低減化、QOLの向上、新たなライフスタイルの確立を図る。							EV普及: 2030年 40%
事業名	公共交通のあり方検討	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	商工物産交流課	開始	終了	H29	H30	H31		
事業概要	宮古島におけるCO2排出の30%をしめる運輸部門の排出量削減のため、自家用車依存度の低減化に向けて、公共交通のあり方について、関係者と連携し検討を行う。公共交通ヒヤリング(BDF,バス)。							公共交通のあり方 検討
事業名	ブルーライン計画の検討	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	観光課	開始	終了	H29	H30	H31		
事業概要	豊かな自然と島々を結ぶ架橋の景観を活かし、エコアイランド宮古島にふさわしいサイクルツーリズムを誘致し、冬場の新たな観光振興を図るとともに、二酸化炭素を排出しない、健康な乗り物である自転車を活用したブルーライン計画を検討していく。							エコ観光の推奨

※ブルーラインとは・・・サイクリングの推奨道路として、車道の左側に青色ラインを整備すること。

2-2-②-c 外的環境の変化

事業名	すまエコプロジェクト(再掲)P.6	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課							平成30年度における事業化を目指す。
事業概要	外的な要因による影響を受けにくいエネルギー供給システムを構築するためには、エネルギー自給率を高める必要があることから、すまエコプロジェクトの取り組みの中で、関係者間の協議を進め、離島における電力需給システムのあり方について、検討する。							

2-2-③ 未利用エネルギー

2-2-③-a 天然ガス

事業名	沖縄県天然ガス利活用検討委員会	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課	27	29	事務費	-	-	無	事業の具現化
事業概要	県主催の検討委員会に参加し、本市が策定した計画書に添った施策を立案し宮古島における事業化を推進する。							
事業名	宮古島市天然ガス利活用推進事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	エコアイランド推進課	開始	終了	H29	H30	H31		
事業概要	昨年度の県による試掘の結果を踏まえ、宮古島における天然ガスの利活用に係る短期、中期、長期の利活用計画を策定する。H28年度以降、利活用を推進する企業誘致を図る。							企業誘致

2-2-③-b その他の未利用エネルギー

事業名	宮古島に適した未利用エネルギーの検討	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課	27	-	事務費	事務費	事務費	無	最新動向の把握
事業概要	海洋エネルギー、水素エネルギー、地熱、地中熱、汚泥利用など、宮古島の環境や社会状況に適した未利用エネルギーを検討。現在は、水素エネルギーに関して新技術の動向を注視する。							

2-2-④ 資源循環に係る教育

事業名	研究機関等誘致に向けた情報発信及び視察等受け入れ	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課	26	-	事務費	事務費	事務費	無	研究機関等の誘致
事業概要	各種学会や企業研修、教材作成等において、宮古島の取り組みが注目を集めていることから、学会や研究機関、研修の誘致に向けた情報発信を行う。							
事業名	エコアイランド宮古島としての教育のあり方検討(再掲)P.5	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	学校教育課							エコアイランドの教育の仕組み構築
事業概要	教員への周知のほか、各学校への出前講座等による啓発活動のあり方等について、検討を進める。							
事業名	夏休みエコツアーの開催(再掲)P.5	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課							エコツアーを年1回開催する
事業概要	市内小中学生を対象にエコ関連施設のツアーを夏休み期間を利用して開催する。							

2-3 産業振興

2-3-① 産業の振興

2-3-①-a 新たなビジネスの創出

事業名	バイオエタノールプロジェクト(再掲)P.6 すまエコプロジェクト(再掲)P.6	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課							ビジネス化の実現
事業概要	新たなビジネスモデル確立による雇用確保を目的として、実証事業の事業化に向けた取り組みを進める。							
事業名	EV産業化に向けた検討	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課	28	-	事務費	事務費	事務費	無	方策の検討
事業概要	EVの普及に伴う新たなビジネス構築や関連産業の創出に向け、具体的な方策等について検討を行う。							
事業名	宮古島市天然ガス利活用推進事業(再掲)P.7	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課							企業誘致
事業概要								

2-3-2 「エコアイランド宮古島」のブランド化

2-3-2-a 市民主体のエコアイランドづくり

事業名	エコアイランド宮古島ブランド化推進事業	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課	28	30	12,000	50,000	事業実	なし	エコアイランド宮古島ブランド戦略の策定
事業概要	エコアイランド宮古島の取り組みを産業振興や地域経済の活性化に繋げるためには、特色あるエコアイランド宮古島の取り組みをブランド化する必要があることから、専門人材を活用しつつ、戦略づくりを行う。その中で、クルーズ船が寄港するなど、海外からの観光客等の増加が見込まれるため、エコアイランドの環境を守るためのPR方策や海外観光客への周遊コース提供についても検討する。							
事業名	エコの島コンテスト(再掲)P.5	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課							エコアイランドに関する啓発イベントを年1回開催する
事業概要	平成28年度からは「エコの島コンテスト」として、島内におけるエコ活動を支援することで、市民が参加しやすい仕組み作りを目指す。							
事業名	すまエコプロジェクト(再掲)P.6	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課							ビジネス化の実現
事業概要	島全体のエネルギー効率化のため、すまエコプロジェクトでは多くの市民や事業者とともに取り組む必要があるため、広く市民参加が可能な仕組みづくりを行い、ひいては市民参加型のプロジェクトとして、エコアイランド宮古島のブランド化に資する。							

2-3-2-b 観光との連携

事業名	エコアイランド宮古島ブランド化推進事業(再掲)P.9	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課							エコアイランド宮古島ブランド戦略の策定
事業概要								
事業名	MICE誘致対策事業	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	エコアイランド推進課	28	-	事務費	事務費	事務費	無	MICEの継続/新規受け入れ拡大
事業概要	エコアイランド宮古島の視察や学会、研究会等が増えつつあることから、これらMICEによる地域経済の活性化に繋げていくため、PR活動や受入体制、仕組みの構築に向けた検討を行う。 実績例:同志社大学、東海大学等の大学、電気学会や応用物理学会等の研究会の開催受け入れ、現場視察対応等							
事業名	カーボンオフセット事業	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	トライアスロン・エコマラソン実行委員会	-	-	事務費	事務費	事務費	無	エコアイランドのイメージPR
事業概要	エコアイランドにふさわしいスポーツイベントであることをPRするため、トライアスロン宮古島大会やエコアイランド宮古島マラソンにおける出場者の移動に係るCO2排出について、東日本大震災の被災県や地域の植林事業によるカーボンオフセットを行う。トライアスロンでは、500円/人×1,500人分をオフセット							
事業名	ブルーライン計画の検討(再掲)P.7	事業期間		予算(千円)			補助有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	観光課	28	-	事務費	事務費	事務費	無	エコ観光の推奨
事業概要	豊かな自然と島々を結ぶ架橋の景観を活かし、エコアイランド宮古島にふさわしいサイクルツーリズムの誘致し、冬場の新たな観光振興を図るとともに、二酸化炭素を排出しない、健康な乗り物である自転車を活用したブルーライン計画を検討していく。							

2-3-②-c 農水産業、商工業との連携

事業名	新技術実証栽培施設(ポットファーム)	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	農政課	26	-	6,351	6,351	6,351	無	新たな栽培技術の普及展開
事業概要	再生可能エネルギーや蓄電システム、生産管理システムを活用した新たな栽培技術の仕組みについて、モデル構築を行うことにより普及展開を図る。							
事業名	産地水産業強化支援事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	水産課	27	28	-	-	-		
事業概要	佐良浜に海業支援施設を整備し、未利用・低利用資源を加工販売することで、漁家所得向上と食料廃棄量の低減を図る。							
事業名	海業センター整備事業	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	水産課	26	29	85,400	-	-		
事業概要	老朽施設の更新・太陽光発電の導入により、電力面での環境負荷を低減する。また施設業務の主軸を藻類養殖支援にシフトすることで漁業振興を図る。							
事業名	商工業におけるエコアイランドのブランド活用に向けた検討	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	商工物産交流課/ エコアイランド推進課	28	-	事務費	事務費	事務費		
事業概要	商工業におけるエコアイランドのブランド活用に向けた現状と課題の整理を行うとともに、具体的な施策の洗い出しを行う。							

2-3-③ 産業振興に係る教育

事業名	産業観光受け入れ体制整備に係る検討	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
		開始	終了	H29	H30	H31		
担当課	観光課/エコアイランド推進課	28	-	事務費	事務費	事務費	無	受入に係る窓口の設置及びコーディネータの育成
事業概要	エコアイランド宮古島の視察、観光受け入れに関して、訪問者のニーズを踏まえたコーディネートを行うため、窓口の設置やコーディネータの育成等、受入体制の整備に向けて、関係者間の連携を図る。							
事業名	エコツアーに係る旅行商品開発及びツアーガイドの育成	事業期間		予算(千円)			補助 有無	成果目標
担当課	観光課/エコアイランド推進課	28	-	事務費	事務費	事務費		
事業概要	企業研修や一般観光客に対するエコツアーを充実するためには、訪問者の関心を引きつける魅力的な旅行商品が必要となることから、旅行商品開発を行うとともに、エコ全般(歴史や文化財なども含め)を説明できるガイドが必要となることから、人材育成を図る。							